

活動紹介!

東久留米ニューハーモニ

本サークルが、会館で活動を始めてから、10年になります。月2～3回、毎回30名程の会員が集まり、童謡、唱歌、ポピュラーソングなど、昔から歌い継がれている歌集を手に歌います。スマイル合唱団は、関東一円に支部組織があって、その一つがこのサークルです。毎年冬に、成果を発表するコンサートがあり、それに向けて楽しく練習に励んでいらっしゃいます。



12月の催しから

- 4(土)
 - ・リトミック発表会
 - ・小美戸ピア / 教室発表会
- 5(日)
 - ・三姉妹 Live vol3
 - ・南沢シュタイナーコンサート
- 11(土)
 - ・榎谷バイオリン教室発表会
- 12(日)
 - ・鮫島ピア / 教室発表会
- 16(木)
 - ・フラダンス教室発表会
- 17(金)
 - ・加賀ピア / 教室発表会
- 18(土)
 - ・カバーフラオラダンス
- 19(日)
 - ・カンタービレコンサート
- 21(火)～24(金)
 - ・角萬フロレス
- 25(土)
 - ・「そよかぜ」コンサート
- 26(日)
 - ・R's コンサート



○27(月)～1月6日(木)まで年末年始休館日です。

これらはあくまでも予定ですので変更もございます。一般の方の参加の可否等、詳細は主催者までお尋ねください。

会館事務室から



今月の話題 - いちご

年末を迎え、イチゴが店頭にたくさん並ぶ時期になりました。イチゴの栽培が本格的に始まったのは、明治5年だそうです。まだ高価だったイチゴが庶民の手に届くようになったのは、昭和30年代にビニールハウスによって、大量に栽培されるようになってからです。

今日に至るまで様々な品種が競うように改良されてきました。有名なのが「東の女峰、西の豊の香」と言われた2品種で、全国の生産量の9割を占めるまでになりました。その後の品種改良のスピードも目覚ましく、「東のとちおとめ、西のあまおう」というように品種が変化していきます。

日本のイチゴの生産地は北海道から九州にまで広がっています。各地ではさらに特色ある優れた品種を生み出す努力が続けられています。こうした中、栽培技術という知的財産権が守られずに、海外に流失して損害を被るといった事件が発生しています。長い年月と苦勞によって生み出された技術を保護していくことは、これからの大きな課題です。

